メガ・ドラッグストアに調剤薬局を併設した
最も身近なヘルスケアセンター

２０２７年３月期
第2四半期(中間期)
決　算　説　明　会

カワチ薬品

2026年11月12日

証券コード：2664

※ 本資料に掲載しております業績予想は現時点における事業環境に基づくものであり、
今後様々な要因によって予想と実際の業績が異なる可能性がございます。
予めご承知おきくださいますよう、お願い申し上げます。

目　次

1. 第2四半期(中間期)：連結業績
（1）決算概要
（2）上期実績について（計画比）

2. 2027年3月期　見通し

3. 企業価値向上に向けて

1. 第2四半期(中間期):連結業績
(1)決算概要　決算ハイライト

(単位:百万円、%)

連結実績	2026.3期(中間期)			2027.3期(中間期)		
		構成比	前年同期比		構成比	前年同期比
売上高	145,357	100.0	98.6	144,143	100.0	99.2
売上総利益	33,195	22.8	98.2	33,009	22.9	99.4
営業利益	3,209	2.2	78.1	3,009	2.1	93.8
経常利益	3,806	2.6	83.8	3,468	2.4	91.1
親会社株主に帰属する中間純利益	2,457	1.7	90.5	2,245	1.6	91.4
EPS(円)	110.0			100.8		
BPS(円)	5,152.3			5,227.1		
DPS(円)	－			50.0		

出店及び退店の状況

【地方別出店及び退店】

（単位：店）

2027.3期 中間期	第1四半期			第2四半期			累計			
	Dg.S	調剤併設	退店	Dg.S	調剤併設	退店	Dg.S	調剤併設	退店	増減
出店数合計	0	0	1	1	0	2	1	0	3	△ 2
東北地方	0	0	1	0	0	0	0	0	1	△ 1
関東地方	0	0	0	1	0	2	1	0	2	△ 1
甲信越・東海地方	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

＜ご参考＞ 2026.3期 中間期	第1四半期			第2四半期			累計			
	Dg.S	調剤併設	退店	Dg.S	調剤併設	退店	Dg.S	調剤併設	退店	増減
出店数合計	4	0	0	1	3	0	5	3	0	5
東北地方	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1
関東地方	3	0	0	1	3	0	4	3	0	4
甲信越・東海地方	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【店舗数合計】

店舗数	2026.3期（中間期末）		2027.3期（中間期末）	
		前年同期比		前年同期比
店舗数合計	385	6	384	△ 1
ドラッグストア	385	6	384	△ 1
内、調剤薬局併設	159	4	160	1

地域別売上高 と 従業員数の状況

【地域別売上高】

（単位：百万円、%、店）

連結	2026.3期（中間期）			2027.3期（中間期）		
		構成比	前年同期比		構成比	前年同期比
売上高合計	144,883	100.0	98.6	143,692	100.0	99.2
（店舗数）	385		6	384		△ 1
東北地方	46,064	31.8	98.2	46,358	32.3	100.6
（店舗数）	124		0	124		0
関東地方	89,596	61.8	98.9	88,442	61.5	98.7
（店舗数）	236		6	235		△ 1
甲信越・東海地方	9,222	6.4	98.0	8,890	6.2	96.4
（店舗数）	25		0	25		0

（注）不動産賃貸収入は含まれておりません。

【従業員数の状況】

（単位：人）

連結	2026.3期（中間期）	2027.3期（中間期）
従業員数	7,090	7,030
社員	2,793	2,788
パート、アルバイト等	4,297	4,242

（注）パート、アルバイト等は1人1日8時間換算、年間平均雇用人員で算出。

連結部門別売上高

（単位：百万円、%）

連結	2026.3期（中間期）			2027.3期（中間期）		
		構成比	前年同期比		構成比	前年同期比
売上高合計	144,883	100.0	98.6	143,692	100.0	99.2
医薬品	25,665	17.7	99.2	25,620	17.8	99.8
化粧品	11,686	8.1	99.7	11,895	8.3	101.8
雑貨	39,631	27.3	97.2	40,050	27.9	101.1
食品	67,900	46.9	99.0	66,126	46.0	97.4

（注）不動産賃貸収入は含まれておりません。

連結損益計算書

（単位：百万円、%）

連結	2026.3期（中間期）			2027.3期（中間期）		
		構成比	前年同期比		構成比	前年同期比
売上高	145,357	100.0	98.6	144,143	100.0	99.2
売上原価	112,162	77.2	98.7	111,134	77.1	99.1
売上総利益	33,195	22.8	98.2	33,009	22.9	99.4
販売費及び一般管理費	29,985	20.6	101.0	29,999	20.8	100.0
人件費	15,898	10.9	102.7	16,195	11.2	101.9
広告宣伝費	1,437	1.0	103.4	1,299	0.9	90.4
その他	12,649	8.7	98.8	12,505	8.7	98.9
水道光熱費	1,797	1.2	99.8	1,599	1.1	89.0
営業利益	3,209	2.2	78.1	3,009	2.1	93.8
営業外収益	795	0.5	121.8	708	0.5	89.1
営業外費用	198	0.1	91.7	249	0.2	125.8
支払利息	36	0.0	232.4	62	0.0	169.0
経常利益	3,806	2.6	83.8	3,468	2.4	91.1
特別利益	－	－	－	52	0.0	－
特別損失	55	0.0	13.5	63	0.0	114.3
税金費用	1,292	0.9	91.1	1,211	0.8	93.7
親会社株主に帰属する中間純利益	2,457	1.7	90.5	2,245	1.6	91.4

人件費は昇給により増加。一方、広告宣伝費及び水道光熱費の減少により、販管費は横ばいで着地

連結貸借対照表

【主な増減項目】

（単位：百万円）

	2026.3期（中間期）	2026.3期	2027.3期（中間期）	期末比増減額
資産合計	203,922	199,614	199,099	△ 515
流動資産	95,349	93,318	93,394	76
現金及び預金	41,488	38,112	41,608	3,495
売掛金	16,690	15,833	13,363	△ 2,469
商品	33,044	34,545	34,354	△ 190
固定資産	108,572	106,296	105,704	△ 591
建物及び建築物	38,979	36,479	35,796	△ 682
土地	49,568	49,638	49,634	△ 4
差入敷金保証金	7,130	6,932	6,859	△ 72
負債合計	88,797	83,686	85,087	1,401
流動負債	64,443	60,413	62,633	2,219
買掛金	44,407	41,874	43,744	1,870
1年内返済予定長期借入金	5,805	5,706	5,654	△ 51
未払金	4,152	4,216	3,831	△ 384
固定負債	24,354	23,272	22,454	△ 818
長期借入金	10,551	10,408	9,316	△ 1,091
純資産合計	115,124	115,928	114,011	△ 1,916

連結キャッシュフロー計算書

（単位：百万円）

	2026.3期（中間期）	2027.3期（中間期）
Ⅰ　営業活動によるキャッシュフロー	9,337	10,749
税金等調整前中間純利益	3,750	3,457
減価償却費	2,145	2,170
店舗閉鎖損失	21	－
賞与引当金の増減額（△は減少）	19	△ 52
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	179	282
契約負債の増減額（△は減少）	190	121
売上債権の増減額（△は増加）	△ 1,963	2,469
棚卸資産の増減額（△は増加）	1,130	189
仕入債務の増減額（△は減少）	3,136	1,870
法人税等の支払額	△ 828	△ 1,107
Ⅱ　投資活動によるキャッシュフロー	△ 2,496	△ 1,878
Ⅲ　財務活動によるキャッシュフロー	△ 2,027	△ 5,375
借入金の純増減額（△は減少）	△ 242	△ 1,143
自己株式の増減額（△は増加）	－	△ 1,999
配当金の支払額	△ 1,784	△ 2,231
Ⅳ　現金及び現金同等物に係る換算差額	－	－
Ⅴ　現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	4,814	3,495
Ⅵ　現金及び現金同等物期首残高	36,674	38,112
Ⅶ　現金及び現金同等物期末残高	41,488	41,608

業績予想①

【2027.3期予想】

（単位：百万円、%）

連結	2026.3期（実績）			2027.3期（修正計画）		
		構成比	前期比		構成比	前期比
売上高	284,492	100.0	98.8	283,000	100.0	99.5
売上総利益	65,318	23.0	97.9	66,200	23.4	101.3
営業利益	6,779	2.4	90.9	5,100	1.8	75.2
経常利益	7,897	2.8	94.7	6,000	2.1	76.0
親会社株主に帰属する当期純利益	3,200	1.1	65.5	3,000	1.1	93.7
EPS（円）	143.3			136.1		
DPS（円）	100.0			100.0		

【設備投資と減価償却】

（単位：百万円）

	2026.3期（実績）	2027.3期（修正計画）
設備投資に係る支出	4,516	4,200
減価償却費	4,472	4,590

業績予想②

【出店・退店計画及び店舗数】

（単位：店）

連結	2027.3期（計画）				
	出店（退店）			増減	店舗数合計
	上期	下期	通期		
ドラッグストア	1（3）	2（−）	3（3）	0	386
内、調剤薬局併設	−（−）	−（−）	−（−）	0	160

【部門別売上高計画】

（単位：百万円、%）

連結	2026.3期（実績）			2027.3期（修正計画）		
		構成比	前期比		構成比	前期比
売上高合計	283,555	100.0	98.8	282,100	100.0	99.5
医薬品	51,418	18.1	98.5	51,400	18.2	100.0
化粧品	23,279	8.2	100.3	23,500	8.3	100.9
雑貨	77,413	27.3	97.5	78,100	27.7	100.9
食品	131,444	46.4	99.5	129,100	45.8	98.2

（注）不動産賃貸収入は含まれておりません。

業績予想③

【損益の状況】

（単位：百万円、%）

連結	2026.3期（実績）			2027.3期（修正計画）		
		構成比	前期比		構成比	前期比
売上高	284,492	100.0	98.8	283,000	100.0	99.5
売上原価	219,174	77.0	99.1	216,800	76.6	98.9
売上総利益	65,318	23.0	97.9	66,200	23.4	101.3
販売費及び一般管理費	58,538	20.6	98.8	61,100	21.6	104.4
人件費	30,356	10.7	98.3	32,560	11.5	107.3
広告宣伝費	2,892	1.0	101.3	2,780	1.0	96.1
その他	25,289	8.9	99.1	25,760	9.1	101.9
水道光熱費	3,559	1.3	98.4	3,350	1.2	94.1
営業利益	6,779	2.4	90.9	5,100	1.8	75.2
営業外収益	1,601	0.6	117.2	1,480	0.5	92.4
営業外費用	483	0.2	99.1	580	0.2	120.1
支払利息	70	0.0	193.3	120	0.0	170.4
経常利益	7,897	2.8	94.7	6,000	2.1	76.0
特別利益	0	0.0	6.7	100	0.1	21,647.7
特別損失	2,326	0.8	153.1	1,000	0.4	43.0
法人税、住民税及び事業税	2,108	0.8	104.2	2,100	0.7	99.6
法人税等調整額	263	0.1	－	－	－	－
親会社株主に帰属する当期純利益	3,200	1.1	65.5	3,000	1.1	93.7

（2） 上期実績について：計画比①

【損益の状況】

（単位：百万円、%）

連結 中間期	計画			実績			計画比	
		構成比	前年 同期比		構成比	前年 同期比	増減	計画比
売上高	145,800	100.0	100.3	144,143	100.0	99.2	－	98.9
売上総利益	33,500	23.0	100.9	33,009	22.9	99.4	△0.1	98.5
販管費	30,500	20.9	101.7	29,999	20.8	100.0	△0.1	98.4
営業利益	3,000	2.1	93.5	3,009	2.1	93.8	0.0	100.3
経常利益	3,500	2.4	92.0	3,468	2.4	91.1	0.0	99.1
親会社株主に帰属する 中間純利益	2,300	1.6	93.6	2,245	1.6	91.4	0.0	97.6

➢ 売上高、売上総利益は計画未達も、販管費抑制により、営業利益は計画通りで着地。

上期実績について：計画比②

1.　出退店について

【（）は退店】

		上期実績	計画差異
連結	出（退）店数	1 (3)	0 (0)
	調剤併設数	– (–)	– (–)

出店：サテライト1店舗
退店：メガ 2店舗、サテ1店舗

2.　既存店売上高について

① 上期の実績

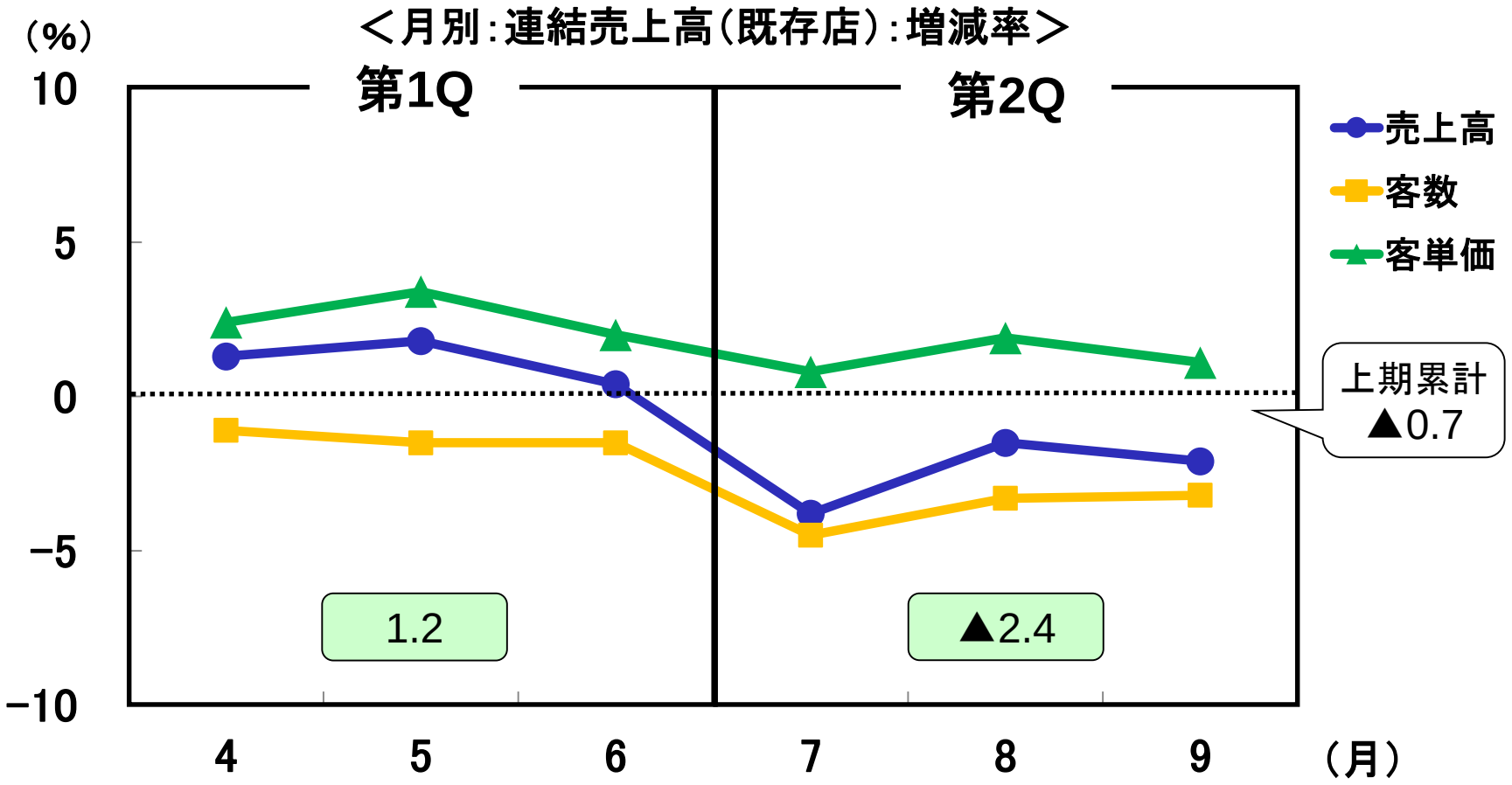
（単位：%）

連結 既存店売上高	上期計画	上期実績	計画差異
	0.4	△0.7	△1.1

② 上期の状況について

- ➢ 値上げ商品は、年毎、月毎に増加傾向
  - ⇒ 価格対応に注力、見直しを適宜実施
- ➢ 天候不順（長雨等）による影響
  - ⇒ 季節商品は低調、前年の反動減、小売各社の販促増も

上期:売上高の状況



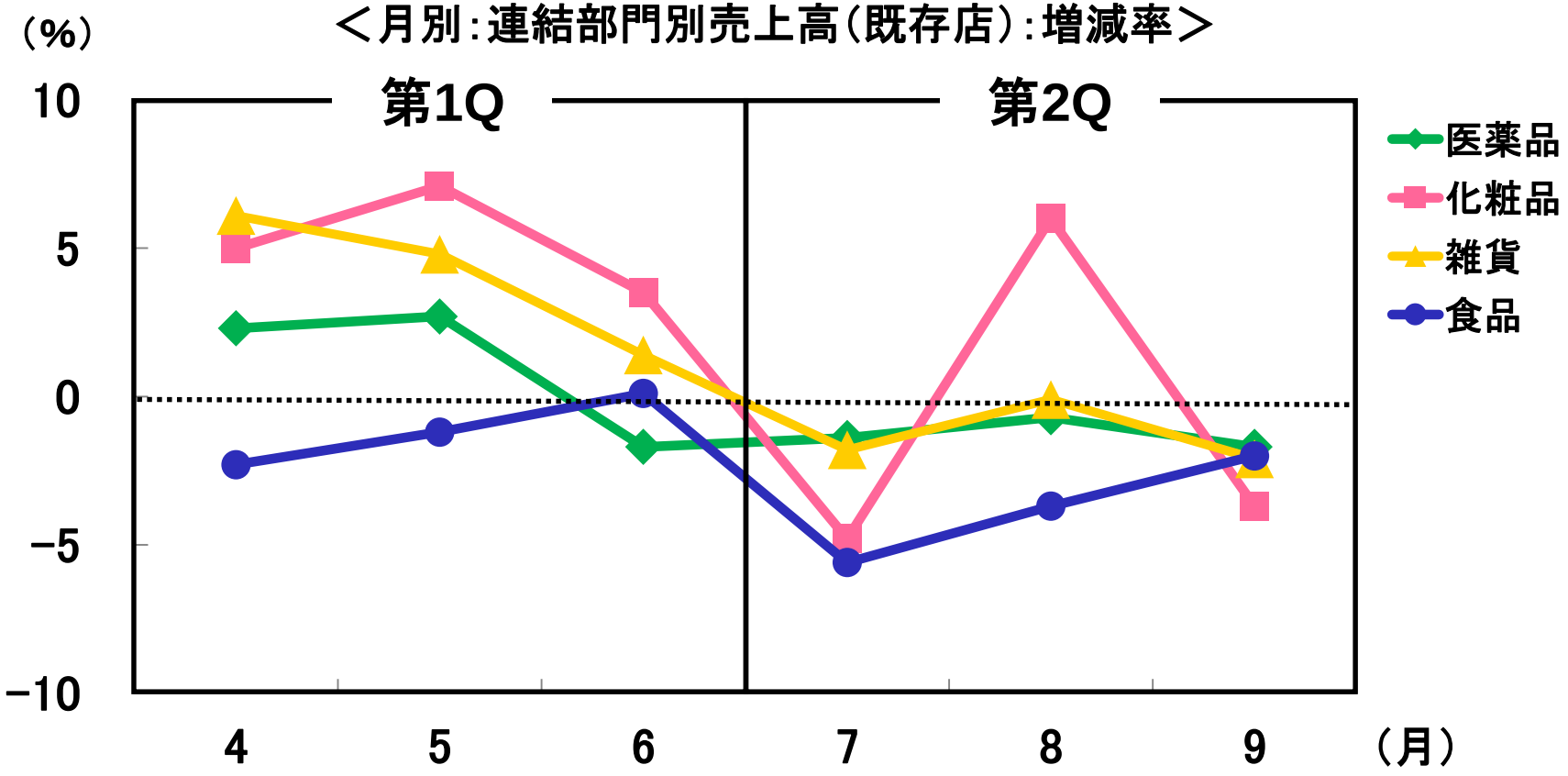
上期:売上高の状況:

第1Qは計画を上回るも、第2Qの低迷により売上高減

⇒ 第1Q:値上げ商品が増加基調の中、価格対応に注力し、売上高増

⇒ 第2Q:小売各社の販促増に加え、季節商材の低迷により、売上高減

上期:部門別売上高の状況



上期：部門別動向

★ 医薬品：調剤、健康食品・介護用品伸長も、季節商品低迷により減収減益
☆ 化粧品：低単価シフト、季節商品低迷も、高機能商品堅調により増収増益
☆ 雑　貨：センター活用し商品確保に注力、高機能商品堅調により増収増益
★ 食　品：価格対応も米特需の反動減や飲料・季節商品低迷により減収減益

2. 2027年3月期　見通し

➢ 消費環境

- 各分野のコスト増による、生活費負担増続く
- 生活防衛意識の高まり、節約・選択的消費続く

⇒　一方で、健康ニーズの需要増、防災需要の高まり

➢ 小売環境

- 物価高による消費低迷・低単価シフト傾向への対応

⇒　節約、選択的消費に対応した品揃え・サービスを付加

- 各種コスト高、人手不足等への対策急務

⇒　システム化、機械化、自動化加速し、生産性向上に注力

➢ 業界環境

- 異業種間連携進む ⇒ 他業態との競争は激化傾向
- 出店攻勢続く ⇒ 差別化、囲込み策を一層強化

下期計画と方針(1)

1. 出退店計画

【()は退店】

連結		上期(実績)	下期(計画)	通期(計画)
	店舗	1 (3)	2 (−)	3 (3)

※今期、調剤併設無し

2. 既存店計画

(単位:%)

連結既存店売上高 ＜修正計画＞	上期(実績)	下期(修正計画)	通期(修正計画)
	△0.7	0.1	△0.3

3. 営業方針

(1) 既存店改装 ⇒ 生産性向上＝効率化と粗利改善に注力
(2) 価格対応、粗利コントロールに注力
(3) 販売促進策見直し⇒客層別対応、アプリ会員増対策実施

下期計画と方針(2)

3. 営業方針(詳細)

(1) 既存店改装

① 業態別対策:コンセッショナリー改装 ⇒ 大型店3店舗

② 効率化改装(95店舗)

⇒ 57店舗簡易改装、10店舗部門改装

28店舗部分改装:化粧品、H&BC等(上期実施済)

(2) 価格対応、粗利コントロールに注力

① ロープライス商品の設定と拡売

② センター活用による戦略商品の拡売

(3) 販売促進策の見直し

①客層別対策

②アプリ会員増対策 ⇒ クーポン、Webチラシの活用等

下期部門別方針

- **医薬品部門:**
  健康維持・増進、美容関連、予防関連商品に注力
  スキンケアや風邪対策等の季節商品に注力、増収増益へ
- **化粧品部門:**
  低単価シフトあるも、高機能、定価商品増により堅調
  部分改装による効果発現により、増収増益へ
- **雑貨部門:**
  H&BC関連商品は高機能商品増により堅調
  センター活用、値上げ対応に注力し、増収増益へ
- **食品部門:**
  値上げ対応、粗利コントロールに注力
  健康志向商品の拡売、SB(専売品)強化により増益へ

部門別予想

【部門別売上高計画】

（単位：百万円、%）

連　結	上　期(実績)			下　期(修正計画)			通　期(修正計画)		
		構成比	前期比		構成比	前期比		構成比	前期比
合　計	143,692	100.0	99.2	138,407	100.0	99.8	282,100	100.0	99.5
医薬品	25,620	17.8	99.8	25,779	18.6	100.1	51,400	18.2	100.0
化粧品	11,895	8.3	101.8	11,604	8.4	100.1	23,500	8.3	100.9
雑　貨	40,050	27.9	101.1	38,049	27.5	100.7	78,100	27.7	100.9
食　品	66,126	46.0	97.4	62,973	45.5	99.1	129,100	45.8	98.2

（注）不動産賃貸収入は含まれておりません。

【部門別粗利率計画】

（単位：%）

連　結	上　期(実績)		下　期(修正計画)		通　期(修正計画)	
	粗利率	増減	粗利率	増減	粗利率	増減
合　計	22.8	0.0	23.8	0.8	23.3	0.4
医薬品	34.5	△0.4	35.8	0.4	35.2	0.0
化粧品	30.1	0.4	30.8	0.5	30.5	0.5
雑　貨	22.8	0.9	22.1	0.7	22.4	0.8
食　品	17.0	△0.5	18.7	1.1	17.8	0.3

3. 企業価値向上に向けて： 次期中期課題

➢ PBR改善に向けての課題認識
⇒ 現在、議論、検討中

ROE	売上高純利益率の向上	新店増と新業態拡大 既存店改装 部門構成 商品MIXの改善 コスト抑制のための IT化推進 テナント誘致と入替 減損対象店舗の 早期見極めと判断
	資産効率の向上	資産再確認と売却余地検討 在庫圧縮
	財務レバレッジ	借入金最適化完了⇒維持 余力有時の自社株買い検討
PER	資本コスト低減	コーポレートガバナンス強化 株主還元の充実 IR/SRの充実
	成長率向上	サステナビリティ推進 非財務情報の充実と強化

健康で快適な生活の実現に向けて



カワチ薬品

All Rights Reserved,Copyright © 2026,Cawachi,Ltd.